

【令和7年度安城市立二本木小学校総合的な学習の時間年間計画】

学年	学年のテーマ	ねらいおよび学習内容	地域との連携 ①1学期②2学期③3学期
3年 70時間	共に生き 共に輝く そして笑顔に ～二本木っ子に できること～	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを通して、文化・国籍などの違いや障害の有無に関わらず競技に挑む姿から多様性や個性に関心をもつ。 ・書籍やICTを活用して、情報を収集する。福祉体験の器具などを活用した体験活動を行い、高齢者や障害への理解を深める。 ・各体験やスポーツを通して、インクルーシブな社会について知り、共生社会の実現に向けて自分たちができることを考え実践する。 ・調べたことをもとに、みんなが幸せに生活するために考えたことを発信する。 	①スクールソーシャルワーカーの出前授業 「福祉」について説明をしてもらい、今後の学びを広げる。 ②安城市社会福祉協議会 高齢者体験や車いす体験を実施し、高齢者や障害についての理解を深める。 ③三河安城駅見学を行い、高齢者や障害のある人のための設備を見つけ、全ての人が住みよいまちにするための方法を考える。 ③学習発表会で学習したことを保護者や地域に向けて発信する。
4年 70時間	SDGsで 目指そう！ 理想の未来 ～今、 わたしたちに できること～	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーンバスや水資源など、社会科の学習を通して見つけた身の回りの環境問題から、SDGsに関心をもつ。 ・企業や地域のSDGsへの取り組みに触れたり、資料やICTを活用して、自分たちが取り組めそうな解決法を探したり、考えたりして実践する。 ・他学年や地域、家庭にも取り組んだことを広げるために、学習したことを発信する。 	①～③ニチバン巻心ECOプロジェクト ①クリーンバス見学 自分たちの住む地域のごみ処理について学ぶ ②企業による出前授業(インターネット) 自分たちに身近な企業のSDGsの取り組み(フードロス削減、リサイクルなど)を知り、自分たちにできることを考える。 ②愛知県エコティーチャー出前授業 海洋プラスチック問題を学び、普段の生活をや行動を見直し、プラスチックごみの削減の方法を考える。 ③学習発表会で学習したことを保護者や地域に向けて発信する。
5年 70時間	災害に 備えよう ～自分たちの 身は 自分たちで 守る～	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練をきっかけに災害に関心をもつ。 ・行事を自分たちの力で成功させることで、自分たちで災害に向けて活動できる力を身に付ける。 ・水害や地震の被害を見たり、実際に体験したりすることで、自分たちが避難する際に必要なことを考え、周りの人も助けることができるようにする。 ・避難所づくり体験を通して、地域でなにが必要かを考え、地域の一員として役立つことができるようにする。 	①地域づくり技術研究所 水害の浸水疑似体験映像を通して、水害に備えることを考える。 ①NPO法人コミュニティポーターほっぷ 地震の被害や揺れの体験を通して、地震の深刻さや備えるべき対応を考える。 ①②避難所づくり体験 避難所づくりを疑似的に行うことで誰もが安心して過ごすことのできる避難所を考える。自分たちができることを考え、地域の保育園や高齢者施設との交流をする。 ③学習発表会で学習したことを保護者や地域に向けて発信する。
6年 70時間	プロジェクト ☆未来 ～二本木地区や 私たちの未来を 創造しよう～	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域における課題、地域に関わる人材が行っている取り組みを知ることで、自分が生まれ育った地域が住民の願いによりつくりられていることを知り、まちづくりに参画する意識を身に付ける。 ・身近な地域の諸問題から、自分たちが解決できそうな問題を課題として設定し、解決への過程を提案することで、自分もまちづくりに関わる一員であると実感する。 ・多方面から情報を収集して課題を設定し、グループの仲間と協力して解決を目指すことで、よりよい地域やよりよい将来にするために行動する素地を身に付ける。 	①町内会長 身近な地域で行われている取り組みや現状の課題を知る。 ①まちかどネットワークlink 各地域での課題に対する取り組みや町づくりの必要性を知る。 ②安城市役所 公園緑地課 パブリックコメント等で集まった課題や要望に対してどのように対処し、よりよい町づくりに繋げているのかを知る。 ②梨の里小学校(6年生) 近隣の地域ではどのような取り組みを行っているのかを情報交換する。 ③学習発表会で学習したことを保護者や地域に向けて発信する。 ③近隣中学校に通う中学生 中学校での生活について話を聞き、自分の将来に対する見通しをもつ。